

The former office building of Tanashi

旧田無苗圃事務室

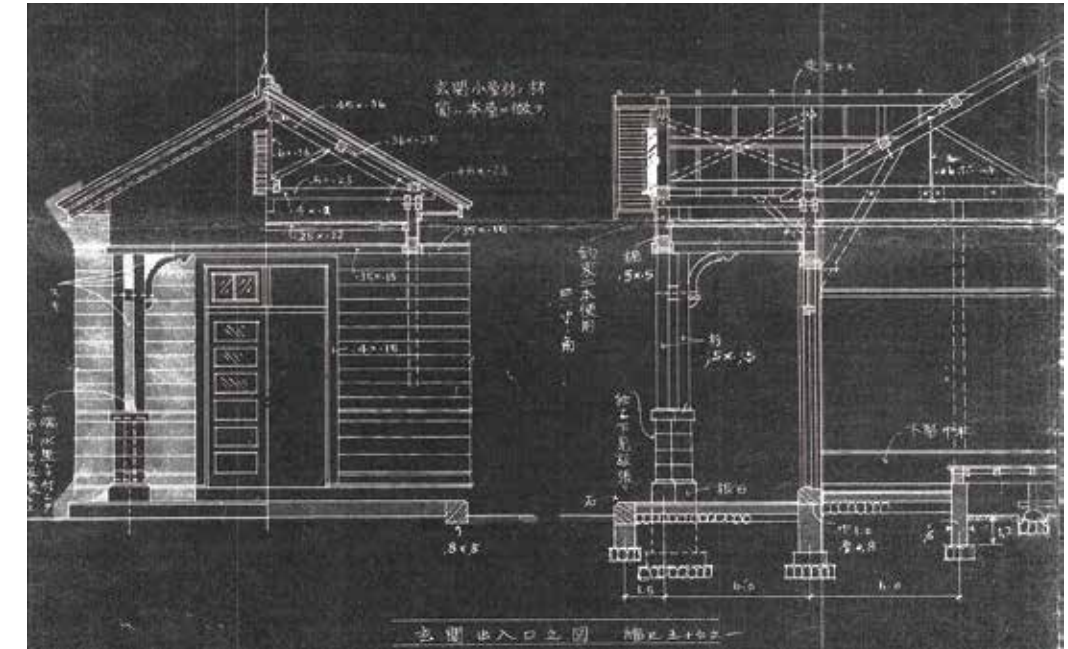
この建物は 1932（昭和 7）年から翌年にかけて、田無演習林の前身である東京帝国大学農学部林学科田無苗圃の事務室として建設されました。安田講堂を始め、関東大震災後の本学の建築物を数多く手がけた第 14 代東京帝国大学総長の内田祥三先生が設計に関与した貴重な建築物です。木の特徴を生かし、土台はヒノキ、柱はスギ、梁はベイマツと使い分けています。1932（昭和 7）年に向かって左半分、翌年に右半分が建設されました。洋風の外観と屋根にどっしりと載る和瓦が絶妙のコントラストを呈し、今では周囲の森に溶け込んでいます。



かつては窓枠が木製で、屋根に通気窓がありました。（1958 年頃撮影）



現在もほぼ同じ外観ですが、周囲の木が大きく育っているので月日の経過が分かります。（2014 年撮影）



建設当時の設計図（抜粋）

詳しくはこちら 



東京大学田無演習林

（2019 年 2 月作成）